

1人1台時代の

ICT活用

第14回

高校1人1台環境 実現に向けて

亀池威一朗（一般社団法人 ICT CONNECT 21事務局長）

高校で必要となる1人1台環境

小中学校の児童生徒向け1人1台端末、高速ネットワーク環境を一体的に整備する文部科学省「GIGAスクール構想の実現」（以下、GIGAスクール構想）に基づいて、全国の大半の小中学校では、2021（令和3）年度より運用を開始した。

2022年度には、1人1台環境で学んだ中学3年生が高校に進学することとなる。また「情報活用能力」を学習の基

盤となる資質・能力のひとつとして位置付ける新学習指導要領が実施され、「情報I」においてプログラミング等の学習が始まるなど、高校における1人1台環境も早く整備されることが望ましい状況となっている。

高校における1人1台端末整備の提言

こうした中、昨年10月には日本経済団体連合会が「高校生の1人1台教育用端末の整備」をはじめとする4項目の緊急提言をとりまとめ、萩生田光一経済産業大臣に建議した。提言の内容は公式Webサイトに掲載されている。

(<https://www.keidanren.or.jp/policy/2021/095.html>)

また12月には、ICT教育推進4団体（ICT CONNECT 21、日本教育情報化振興会、日本視聴覚教育協会、全国ICT教育首長協議会）が「高等学校1人1台PC端末・校内通信環境整備について」の提言書を取りまとめ、小林史明デジタル副大臣に手渡した。提言の内容は公式Webサイトで確認することができる。

(https://ictconnect21.jp/20211216_12291500/)

文部科学省の動き

こうした流れを受けて文部科学省は12月末に通知「GIGAスクール構想における高等学校の学習者用コンピュータ端末の整備の促進について」を発出、高校における1人1台環境を「早急に整備することが必要」とし、その財源について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用することが可能であることを示した。

今年1月には末松信介文部科学大臣・牧島かれんデジタル大臣の連名で「高等学校における1人1台端末の環境整備について」というメッセージを出し、その中で「多くの高校生が自身のスマートフォンを所有していることと思われるが、『情報I』の指導内容や『大学入学共通テスト』への対応、大学進学後の学びや就職時に求められるスキルなどを考慮すると、それだけに頼る学びでは高校生に必要とされる資質・能力を身に付けるには不十分」として「高等学校においても1人1台端末の環境を1日も早く整備すること」が「極めて重要」としている。

公立高校における端末の整備状況

2月には調査結果「高等学校における学習者用コンピュータの整備状況について」が公表されたが、都道府県別の公立高校における整備状況は次の通りで、費用負担・整備期間のいずれも大きな差が生じる結果となっている。

【費用負担】

- ・設置者負担を原則…24自治体
- ・保護者負担を原則…23自治体

【整備期間】

- ・令和3年12月末時点整備済み…13自治体
- ・令和4年3月までに整備予定…6自治体

- ・令和4年度中に整備予定…5自治体
- ・令和5年度中に整備予定…3自治体
- ・令和6年度中に整備予定…20自治体

都道府県別の詳細を確認すると、生徒数に対する整備台数の率が80%を超えている自治体は29自治体、50%を超えている自治体が15自治体となっており台数の確保は進んでいることが分かる。

しかし、自治体によってはBYOD (Bring Your Own Device) 方式を採用して整備台数の多くを計上している場合もあり、決して小中学校と同じ「1人1台端末環境」とは言えない状況である。

教育ICT環境を整えるために

ICT CONNECT 21は、2020年5月に「GIGAスクール構想推進委員会」を設立し、1人1台端末環境導入の支援や利用促進を中心に活動している。またGIGAスクール構想に関する自治体・学校・業界ニュースやQ&A、交流会・セミナー、研修情報などの活動成果を「GIGA HUB WEB」(<https://gigaictconnect21.jp/>)で日々発信している。高校教育に携わる方々におかれては、文科省が発信する情報や「GIGA HUB WEB」で発信する情報を参考にしつつ、そもそもの高校教育の多様性を踏まえた、あるべき1人1台環境や活用について検討を深めてもらいたい。



(一社) ICT CONNECT 21 ―「教育の情報化」に関係する皆さまにオープンな場を提供し、コネクすることで教育を良くしていく団体。教育とICTについての情報を毎週メルマガで配信中!